

ワクチン追加（3回目）接種の用途は、年齢等によって異なりますが、2回目接種から7～8カ月以降です。

接種できる日が近づくと「（接種券付き）予診票」と「予防接種済証」をお送りします。国からのワクチンの供給状況をみながらお送りしますので、もうしばらくお待ちください。

### ◎追加（3回目）接種に使用するワクチンの種類

1・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社または、モデルナ社のワクチンになります。どちらになるかは、接種する時期に国から配分されたものを接種することになります。

どちらのワクチンを接種しても効果は十分あり、副反応はおおむね同じです。

参考（厚生労働省資料） ファイザー社の3回目接種の際の副反応（医療従事者約1000人対象）：接種部位の痛み92%、倦怠感71%、頭痛56%、発熱40%

## ③接種当日

- ▶ 当日忘れ物がないよう、持っていくものをご確認ください。

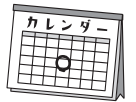
### 当日の持ち物チェック

- （接種券付き）予診票
- 予防接種済証
- 本人確認書類  
（運転免許証・健康保険証等）

- ❗ 事前に検温してください。  
37.5度以上の発熱のある人は、その日に接種できません。必ず、コールセンターにキャンセルのご連絡をお願いします。また、あらためてのご予約が必要です。
- ❗ 会場には、肩を出しやすい服装で、マスクを着用してお越しください。

## ②接種までの準備

- ▶ 接種日を忘れないよう、カレンダーに記入する等してください。



- ▶ あらかじめ「（接種券付き）予診票」に記入してください。

※スムーズな接種のためにご協力をお願いします。

### ◎ワクチン接種は強制ではありません

ワクチン接種は強制ではありません。あくまでご本人の意思に基づき接種を受けていただくものです。メリット・デメリットをよく考えたうえで、それぞれで接種するかどうかのご判断をお願いします。

### ◎新型コロナワクチンに関する情報【厚生労働省】

- ・ワクチン接種についての疑問など知りたいことを幅広く紹介しています

厚生労働省新型コロナワクチンQ&A



- ・厚生労働省が集計した副反応の報告数や概要を知ることができます

新型コロナワクチンの副反応疑い報告



### ワクチン差別は絶対にダメ！

ワクチン接種は本人の意思に基づくものです。病気など様々な理由でワクチンを接種できない人もいます。接種をしていない人への特別視や誹謗・中傷・差別は絶対にしないでください。